

目を閉じて視えてくる Unlearn「チームの力」

Unlearn(アンラーン)とは一般に「学んだことを忘れる」と訳されています。私たちはこれまでの教育や経験によって、自分でも気づかないうちに多くの先入観や常識に縛られ、行動しています。そのため他人の事を自分の尺度で解釈し、ときに理解しあえないという事態も起こります。まずは、既存の常識をUnlearnすることで、相手の立場を尊重した本質的なコミュニケーションが実現できるのです。暗ラーニングでは、パラリンピック正式種目でもある「視えないスポーツGOALBALL」体験も盛り交ぜ、視えないから見える「チームの力」を発見できます。

想像力

相手の立場や状況を観察し
現状を想像する習慣・能力

人間は情報のほとんどを目から取り込んでいます。暗ラーニングでは、一人だけでは先へ進めないことを実感させるを得ません。チームで目的を達成するために、全員で考え行動するなかで相手の立場や意図を尊重したコミュニケーションを学んでいきます。相手の立場や状況を観察し、行動できる力を養います。

責任感

チームの目標と自分の役割を
把握し、全うする力

普段なんとなく取れているつもりでのコミュニケーションも、暗ラーニングではどうでしょうか？自分が思っていた以上に相手へは伝わっていない事を実感します。チームで行動するなかで、自己責任の重要性を体感し行動する力を養います。

暗ラーニング研修で
伸ばす

3つの
力と効果

相手目線

ダイバシティへの気づき

我々を取り巻く環境は、性別、年齢、容姿、人種、国籍、社会的地位、言葉など様々な「違い」が存在します。「違い」故に、感じるコミュニケーションギャップを暗ラーニングでの研修を通じて「違い」を否定した同化を強制したり、共通項だけを取り上げるのではなく、その特性・多様性を適切にマネジメントすることにより得られる可能性があるという事を学ぶことができます。



「コミュで大切はコト...」
・人が話しているときは聴く。
・声をかけあう 具体的に。
・相手と考える
エピソード



視えないスポーツ 「ゴールボール」とは

パラリンピックの正式種目。目隠しをした1チーム3名のプレーヤー同士が、コート内で鈴の入ったボールを転がすように投球し合い、得点を競う競技です。この競技では、視覚が全く使えないためお互いの声掛けによるコミュニケーションが必須です。



研修では、アイシャドとよばれる、ゴールボールで使用するものと同様の目隠しを使用します。これにより視覚が遮断され、普段とは異なる暗闇の世界が訪れます。視覚以外の感覚を使用しチームでさまざまな体験を行うことで、参加者は様々な気づきを主体的に気づいていきます。楽しみながら体験を通じて学んだ課題は、素直な気づきを得やすくなります。



研修を受けた方の声



目撃している課題

【職種】コーディネーター職(入社4年目)
世代や職種経験がまったく異なる方と一緒に仕事をすると、初対面だかのようにアプローチをしたらいいかわからず、打ち解けるまでに時間がかかってしまうのが課題です。

暗ラーニング研修を受けてみて変わったこと

言葉のチョイスや言葉力など、伝えるために自分に不足している部分がありました。今後は自分と立場が違う人々と仕事を行う際のコミュニケーションにおいて、①相手のことを理解する②言葉を選ぶ③役割分担をする④情報提供をする⑤PDCAを回すの5つのことを活かしていきます。上司にもぜひ受けてもらいたいと思いました(笑)。



目撃している課題

【職種】営業、スタッフの採用・管理(入社9年目)
お客様や年齢や経験も様々なスタッフとの関係構築の場面で、相手に伝えたいことが正確に伝わっていないか、相手の気持ちや考えを汲み取ろうとしても上手くいかないことにコミュニケーションの難しさを感じます。

暗ラーニング研修を受けてみて変わったこと

日常のチーム内でのコミュニケーションの取り方がいかに「雑」だったかを再認識しました。ダイバシティという言葉をよく耳にしますが、「違い」を認め適切にマネジメントすることが大切だと実感できた研修でした。チームとして円滑なコミュニケーションが図れるように今後の研修を活かしていきたいと思っています。

暗ラーニング研修の目的とは？

今まで気づかなかった課題を発見することです。

人間の五感における知覚のなかで、視覚は約80%を占めると言われています。私たちは知らず知らずのうちに視覚でコミュニケーションをとっているのです。本研修では、その情報を遮断し体験型の研修を通じて今まで気づかなかった課題を発見することができます。

どんな人に向いているの？

対象年齢や性別は
ありません。

部署内、社内でも「なんとなくコミュニケーションが取りづらい」と距離感に悩んでいる方もいるのではないでしょうか？コミュニケーションやチームビルディングの課題を解決したい！そんな方であれば、どなたでもオススメです。

体験型研修と併せて 分析ツールの活用も可能です

ヒューマンスキル測定ツール HQ Profile

「ヒューマンスキル(ソフトスキル、人間力)」とは、企業で働くうえで「自ら考え率先して行動していくスキル」です。ヒューマンスキルを構成する「行動」「スキル」「態度」「思考」「性格」といった5つの領域から思考傾向を分析します。また、ストレスの状況や傾向についても同時に測定されるため、企業の取るべきメンタルヘルス対策の指標としても活用できます。

詳しくは ▶ <http://www.hqprofile.com/>